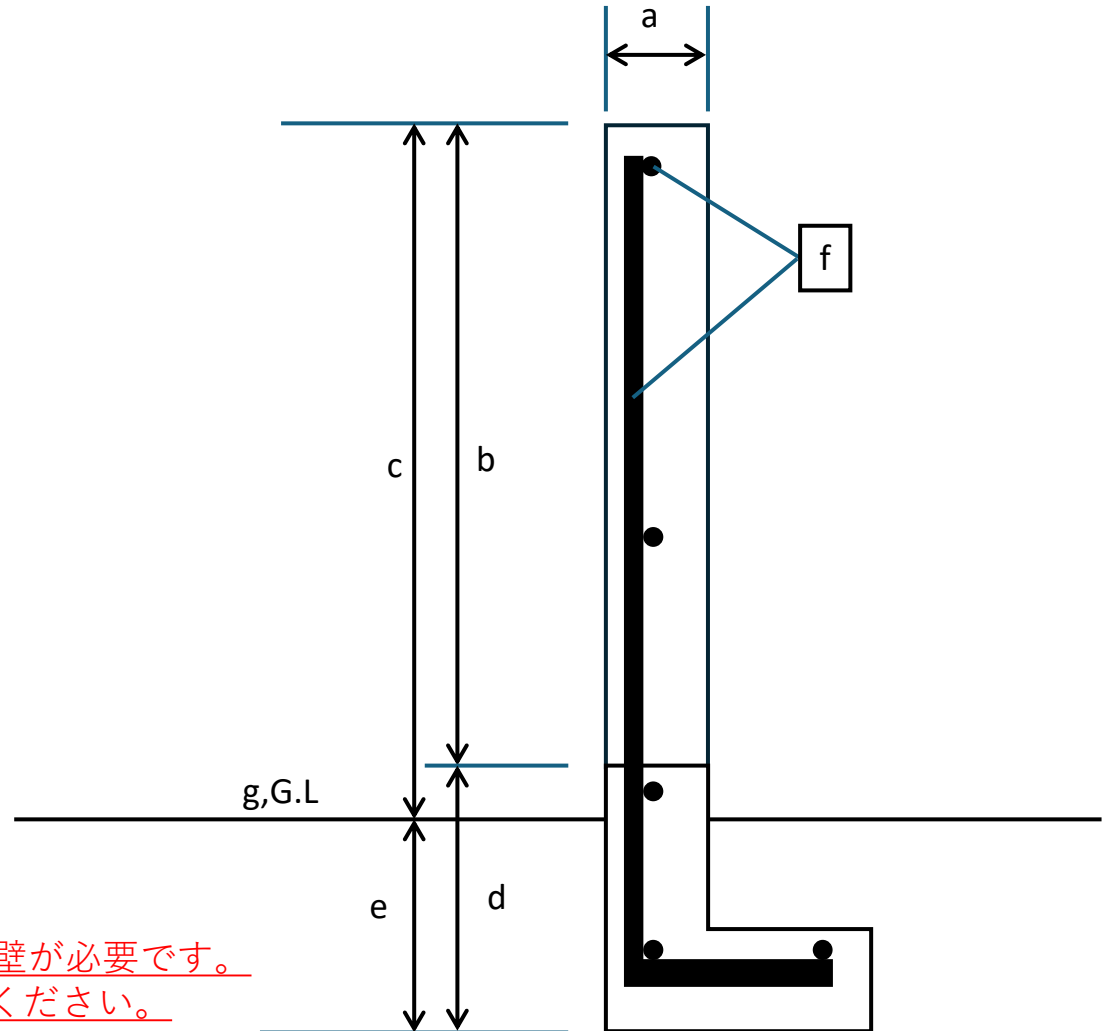


安全なブロック塀等の図面

※塀の仕様（段数やフェンスの有無等）ごとに図面を作成してください。

記載必要事項

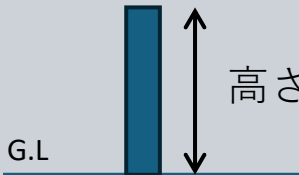
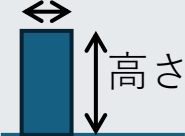
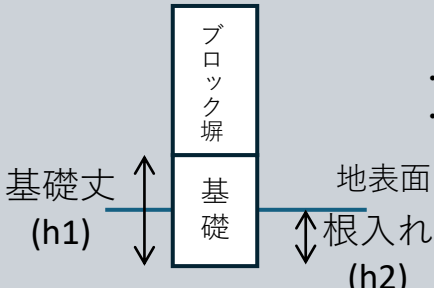
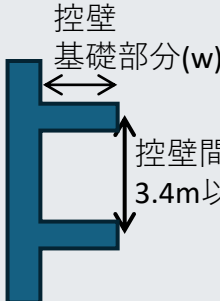
- a, 塀の厚み
- b, ブロック塀部分の高さ
- c, 地表面からの最高高さ
- d, 基礎の丈、形状
- e, 基礎の根入れ深さ
- f, 配筋（太さ、ピッチ）
- g, ブロック塀前後の地盤面
- h, 付属品（フェンス等）
- i, 控壁とその配筋



※補強コンクリートブロック造で高さ (c) が
1.2mを超える場合には、塀の長さ3.4m以下ごとに控壁が必要です。
控壁を設ける場合は控壁部分の断面図も記載してください。
また、配置図に控壁の位置と突出寸法を記載してください。

安全なブロック塀等（補強コンクリートブロック造）

建築基準法施行令 第62条の8より抜粋

項目	法文	解説
高さ	一,高さは2.2m以下とすること。	 <p>高さ(h)</p> <p>G.L.</p> <p>$h \leq 2.2\text{m}$</p>
厚み	二,壁の厚さは、15cm以上とする。 (高さ2m以下の塀は10cm以上)	 <p>厚さ(t)</p> <p>高さ(h)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ $2\text{m} < h$ の場合 $t \leq 15\text{cm}$ ・ $h \leq 2\text{m}$ の場合 $t \leq 10\text{cm}$
基礎 (塀の高さ1.2mを超える場合)	七,基礎の丈は、35cm以上とし、根入れの深さは30cm以上とする。 ※コンクリートブロックを基礎として用いることは認められません。	 <p>ブロック塀</p> <p>基礎</p> <p>基礎丈(h1)</p> <p>地表面</p> <p>根入れ(h2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ $h1 \geq 35\text{cm}$ ・ $h2 \geq 30\text{cm}$
控壁 (塀の高さ1.2mを超える場合)	五,長さ3.4m以下ごとに、径9mm以上の鉄筋を配置した控壁で基礎の部分において壁面から高さの1/5以上突出したものを設けること。	 <p>控壁基礎部分(w)</p> <p>控壁間隔: 3.4m以下毎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ $w \geq h \times 1/5$ ・ 配筋はD9mm以上

安全なブロック塀等（補強コンクリートブロック造）

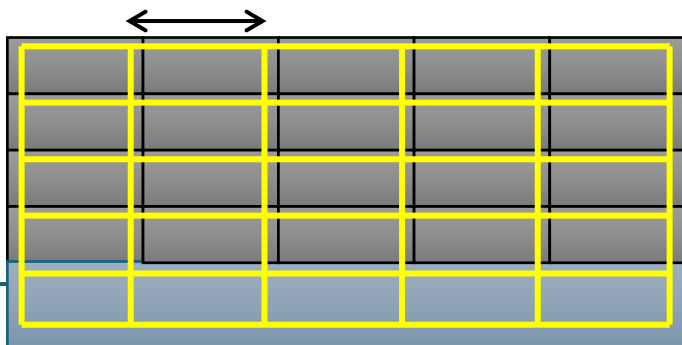
建築基準法施行令 第62条の8より抜粋

項目	法文
配筋	<p>三,壁頂及び基礎には横に、壁の端部及び隅角部には縦にそれぞれ径9mm以上の鉄筋を配置すること。</p> <p>四,壁内には、径9mm以上の鉄筋を縦横に80cm以下の間隔で配置すること。</p> <p>六,配置する鉄筋の末端は、かぎ状に折り曲げて、縦筋にあっては壁頂及び基礎の横筋に、横筋にあってはこれらの縦筋に、それぞれかぎ掛けして定着すること。</p> <p>ただし、縦筋をその径の40倍以上基礎に定着させる場合にあっては、縦筋の末端は、基礎の横筋にかぎ掛けしないことができる。</p>

解説

配筋間隔(p)

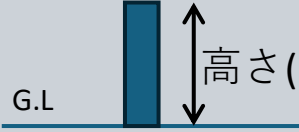

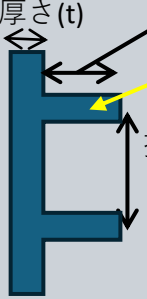
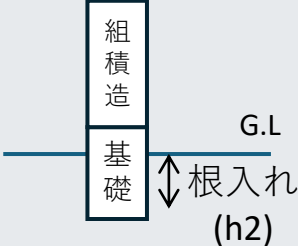
配筋間隔
(p)



- $p \leq 80\text{cm}$
 - 鉄筋径(D):9mm以上の鉄筋
 - 末端はかぎ掛けして定着すること
- ただし、縦筋を基礎に縦筋径(D)×40以上で定着させる場合は、基礎の横筋にかぎ掛けしないことができる

安全なブロック塀等（組積造）

建築基準法施行令 第61条より抜粋

項目	法文	解説
高さ	一,高さは1.2m以下とすること。	 <p>高さ(h) ・ $h \leq 1.2\text{m}$</p>
厚み	二,各部分の壁の厚さは、その部分から壁頂までの垂直距離の1/10以上とする。	 <p>厚さ(t) 高さ(h) ・ $t \geq h \times 1/10$</p>
控壁	三,長さ4m以下ごとに、壁面からその部分における壁の厚さの1.5倍以上突出した控壁（木造のものを除く。）を設けること。 ただし、その部分における壁の厚さが前号の規定による壁の厚さの1.5倍以上ある場合においては、この限りじゃない。	 <p>厚さ(t) 控壁突出長さ(w) 控壁 控壁間隔：4m以下毎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ $w \geq t \times 1/5$ ・ $t \geq h \times 1/10 \times 1.5$ の場合は控壁はいらない
基礎	四,基礎の根入れの深さは、20cm以上とする。	 <p>組積造 基礎 G.L. 根入れ(h2) ・ $h2 \geq 20\text{cm}$</p>